GENTEX 社(米国)製

Aircrew Integrated Helmet System Model HGU-56/P



米陸軍の最新ヘリコプターヘルメット HGU-56P は米陸軍、米空軍、沿岸警備隊、V-22 オスプレイを使用する海兵隊によって使用されています。HGU-56 は他のヘリコプターヘルメットと比較してさまざまな改良が施されていると同時に衝撃保護に優れています。

HGU-56/P 開発にあたり、米国陸軍航空調査研究所は、HGU-56/P と SPH-4 航空ヘルメットのヘリコプター墜落時の安全性について比較研究を行いました。HGU-56/P は、SPH-4 をしのぐ保護性を有し、またその重量は顕著に軽くなっています。

イヤキャップは、優れたエネルギー吸収力があり、ヘルメット側面の衝撃に対して保護をする設計となっていることが立証されており、ヘリコプターの激しい騒音を減音して、 聴力を守り、通信状態の向上を図っています。**通信に関するトラブルは、専門の国内提携 先が対応いたします。**

ヘルメットシェルは、進化型グラファイト複合品で、重量、引裂き、衝撃性能が向上しています。改良型あご紐及び保持システムは、400 ポンドの力であご紐を引っ張っても耐えるようにできています。デュアルバイザーモジュールは、基本となるヘルメットの外側に取りつけてあり、透明、日よけ、あるいは対レーザー光線用のバイザーが付けられます。

米国空軍及び陸軍が、この HGU-56/P を実戦用として採用するに当り、夜間戦闘時にヘルメットマウンテドサイツアンドディスプレイズや暗視鏡が必要であることから、このヘルメットが航空機そのもののミッションと一体化していることが認知されています。さらに、HGU-56/P は、M-43 マスクの上に装着できるように設計されています。

コブラや SIKORSKY の HAWK シリーズといったヘリコプターにおけるクロスプラット フォームアプリケーションを可能とする HGU-56/P のモジュラー性技術は、現存のヘルメットの性能を超越した、多くの優位性を提供しています。

そのため、従来のヘルメットと比べてフィット性能が向上。男女隊員の誰でもが装着できるような設計で6種類のサイズがあります。

*HGU-56/Pは、米国輸出既製品のため、米国の輸出許可申請が必要となります。

GENTEX 社認定販売代理店

イヨンインターナショナル株式会社

〒107-0062 東京都港区南青山 1-1-1 新青山ビル 西館 23 階 TEL:(03) 3470-1755 FAX:(03) 3470-2207 E-mail: eon@eonz.co.ip